

「御幸町～都島北通幹線下水管渠築造工事」

特記仕様書に記載誤りがありました。訂正内容につきましては別紙をご確認ください。

正誤表

訂正箇所	誤	正																																																																																																																																																												
<p>特記仕様書 10項</p>	<p>23 補助工法 (1) 薬液注入工</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 薬液注入工による地盤改良は、次表のとおりとする。 <table border="1" data-bbox="538 673 1237 904"> <thead> <tr> <th rowspan="2">改良箇所</th> <th rowspan="2">工 法</th> <th colspan="2">注 入 量</th> <th rowspan="2">注入材料</th> </tr> <tr> <th>1 次</th> <th>2 次</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都島第 382 号線 No. 2 発進防護</td> <td>二重管ストレーナ (複相方式)</td> <td>18. 023kl</td> <td>23. 439kl</td> <td>瞬結系 緩結系</td> </tr> <tr> <td>都島第 383 号線 No. 3 発進防護</td> <td>二重管ストレーナ (複相方式)</td> <td>7. 346kl</td> <td>10. 158kl</td> <td>瞬結系 緩結系</td> </tr> <tr> <td>都島第 383 号線 No. 1 到達防護</td> <td>二重管ストレーナ (複相方式)</td> <td>7. 338kl</td> <td>9. 975kl</td> <td>瞬結系 緩結系</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 高圧噴射攪拌工</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 高圧噴射攪拌工による地盤改良は、次表のとおりとする。 <table border="1" data-bbox="538 951 1237 1164"> <thead> <tr> <th>改良箇所</th> <th>工 法</th> <th>改良径</th> <th>削孔長</th> <th>造成長</th> <th>本数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>No. 2 発進鏡切り防護</td> <td>三重管</td> <td>φ2000</td> <td>10. 163m</td> <td>4. 850m</td> <td>4 本</td> </tr> <tr> <td>No. 0 ビット交換防護</td> <td>三重管</td> <td>φ2000</td> <td>10. 591m</td> <td>4. 850m</td> <td>17 本</td> </tr> <tr> <td>No. 2 立坑底部改良</td> <td>三重管</td> <td>φ2000</td> <td>12. 413m</td> <td>2. 200m</td> <td>21 本</td> </tr> <tr> <td>No. 1 立坑側部改良</td> <td>三重管</td> <td>φ2000</td> <td>11. 768m</td> <td>8. 768m</td> <td>11 本</td> </tr> <tr> <td>No. 1 立坑側部改良</td> <td>三重管</td> <td>φ2000</td> <td>11. 768m</td> <td>1. 500m</td> <td>4 本</td> </tr> <tr> <td>No. 3 立坑側部改良</td> <td>三重管</td> <td>φ2000</td> <td>7. 359m</td> <td>4. 589m</td> <td>9 本</td> </tr> <tr> <td>No. 3 立坑底部改良</td> <td>三重管</td> <td>φ2000</td> <td>7. 359m</td> <td>1. 500m</td> <td>4 本</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ■ 硬化材の配合は次表を標準とする。 <table border="1" data-bbox="538 1211 1237 1269"> <thead> <tr> <th>使用材料</th> <th>セメント</th> <th>混和材</th> <th>水</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>硬化材</td> <td>760 kg</td> <td>12 kg</td> <td>750 kg</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ■ 総硬化材使用量は (102) m³とする。 <p>(3) 排泥処分</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 総排泥土量は (188) m³とし、運搬方法は (汚泥吸引車)とする。 ■ 排泥土の比重は 1.30 とする。 	改良箇所	工 法	注 入 量		注入材料	1 次	2 次	都島第 382 号線 No. 2 発進防護	二重管ストレーナ (複相方式)	18. 023kl	23. 439kl	瞬結系 緩結系	都島第 383 号線 No. 3 発進防護	二重管ストレーナ (複相方式)	7. 346kl	10. 158kl	瞬結系 緩結系	都島第 383 号線 No. 1 到達防護	二重管ストレーナ (複相方式)	7. 338kl	9. 975kl	瞬結系 緩結系	改良箇所	工 法	改良径	削孔長	造成長	本数	No. 2 発進鏡切り防護	三重管	φ2000	10. 163m	4. 850m	4 本	No. 0 ビット交換防護	三重管	φ2000	10. 591m	4. 850m	17 本	No. 2 立坑底部改良	三重管	φ2000	12. 413m	2. 200m	21 本	No. 1 立坑側部改良	三重管	φ2000	11. 768m	8. 768m	11 本	No. 1 立坑側部改良	三重管	φ2000	11. 768m	1. 500m	4 本	No. 3 立坑側部改良	三重管	φ2000	7. 359m	4. 589m	9 本	No. 3 立坑底部改良	三重管	φ2000	7. 359m	1. 500m	4 本	使用材料	セメント	混和材	水	硬化材	760 kg	12 kg	750 kg	<p>23 補助工法 (1) 薬液注入工</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 薬液注入工による地盤改良は、次表のとおりとする。 <table border="1" data-bbox="1451 673 2150 904"> <thead> <tr> <th rowspan="2">改良箇所</th> <th rowspan="2">工 法</th> <th colspan="2">注 入 量</th> <th rowspan="2">注入材料</th> </tr> <tr> <th>1 次</th> <th>2 次</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都島第 382 号線 No. 2 発進防護</td> <td>二重管ストレーナ (複相方式)</td> <td>18. 023kl</td> <td>23. 439kl</td> <td>瞬結系 緩結系</td> </tr> <tr> <td>都島第 383 号線 No. 3 発進防護</td> <td>二重管ストレーナ (複相方式)</td> <td>7. 346kl</td> <td>10. 158kl</td> <td>瞬結系 緩結系</td> </tr> <tr> <td>都島第 383 号線 No. 1 到達防護</td> <td>二重管ストレーナ (複相方式)</td> <td>7. 338kl</td> <td>9. 975kl</td> <td>瞬結系 緩結系</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 高圧噴射攪拌工</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 高圧噴射攪拌工による地盤改良は、次表のとおりとする。 <table border="1" data-bbox="1451 951 2150 1164"> <thead> <tr> <th>改良箇所</th> <th>工 法</th> <th>改良径</th> <th>削孔長</th> <th>造成長</th> <th>本数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>No. 2 発進鏡切り防護</td> <td>三重管</td> <td>φ2000</td> <td>10. 163m</td> <td>4. 850m</td> <td>4 本</td> </tr> <tr> <td>No. 0 ビット交換防護</td> <td>三重管</td> <td>φ2000</td> <td>10. 591m</td> <td>4. 850m</td> <td>17 本</td> </tr> <tr> <td>No. 2 立坑底部改良</td> <td>三重管</td> <td>φ2000</td> <td>12. 413m</td> <td>2. 200m</td> <td>21 本</td> </tr> <tr> <td>No. 1 立坑側部改良</td> <td>三重管</td> <td>φ2000</td> <td>11. 768m</td> <td>8. 768m</td> <td>11 本</td> </tr> <tr> <td>No. 1 立坑側部改良</td> <td>三重管</td> <td>φ2000</td> <td>11. 768m</td> <td>1. 500m</td> <td>4 本</td> </tr> <tr> <td>No. 3 立坑側部改良</td> <td>三重管</td> <td>φ2000</td> <td>7. 359m</td> <td>4. 589m</td> <td>9 本</td> </tr> <tr> <td>No. 3 立坑底部改良</td> <td>三重管</td> <td>φ2000</td> <td>7. 359m</td> <td>1. 500m</td> <td>4 本</td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="1427 1107 2012 1216" style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>総硬化材使用量の修正 102m³→1087m³ 送排泥土量の修正 188m³→2003m³</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ■ 硬化材の配合は次表を標準とする。 <table border="1" data-bbox="1451 1211 2150 1269"> <thead> <tr> <th>使用材料</th> <th>セメント</th> <th>混和材</th> <th>水</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>硬化材</td> <td>760 kg</td> <td>12 kg</td> <td>750 kg</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ■ 総硬化材使用量は (1087) m³とする。 <p>(3) 排泥処分</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 総排泥土量は (2003) m³とし、運搬方法は (汚泥吸引車)とする。 ■ 排泥土の比重は 1.30 とする。 	改良箇所	工 法	注 入 量		注入材料	1 次	2 次	都島第 382 号線 No. 2 発進防護	二重管ストレーナ (複相方式)	18. 023kl	23. 439kl	瞬結系 緩結系	都島第 383 号線 No. 3 発進防護	二重管ストレーナ (複相方式)	7. 346kl	10. 158kl	瞬結系 緩結系	都島第 383 号線 No. 1 到達防護	二重管ストレーナ (複相方式)	7. 338kl	9. 975kl	瞬結系 緩結系	改良箇所	工 法	改良径	削孔長	造成長	本数	No. 2 発進鏡切り防護	三重管	φ2000	10. 163m	4. 850m	4 本	No. 0 ビット交換防護	三重管	φ2000	10. 591m	4. 850m	17 本	No. 2 立坑底部改良	三重管	φ2000	12. 413m	2. 200m	21 本	No. 1 立坑側部改良	三重管	φ2000	11. 768m	8. 768m	11 本	No. 1 立坑側部改良	三重管	φ2000	11. 768m	1. 500m	4 本	No. 3 立坑側部改良	三重管	φ2000	7. 359m	4. 589m	9 本	No. 3 立坑底部改良	三重管	φ2000	7. 359m	1. 500m	4 本	使用材料	セメント	混和材	水	硬化材	760 kg	12 kg	750 kg
改良箇所	工 法			注 入 量			注入材料																																																																																																																																																							
		1 次	2 次																																																																																																																																																											
都島第 382 号線 No. 2 発進防護	二重管ストレーナ (複相方式)	18. 023kl	23. 439kl	瞬結系 緩結系																																																																																																																																																										
都島第 383 号線 No. 3 発進防護	二重管ストレーナ (複相方式)	7. 346kl	10. 158kl	瞬結系 緩結系																																																																																																																																																										
都島第 383 号線 No. 1 到達防護	二重管ストレーナ (複相方式)	7. 338kl	9. 975kl	瞬結系 緩結系																																																																																																																																																										
改良箇所	工 法	改良径	削孔長	造成長	本数																																																																																																																																																									
No. 2 発進鏡切り防護	三重管	φ2000	10. 163m	4. 850m	4 本																																																																																																																																																									
No. 0 ビット交換防護	三重管	φ2000	10. 591m	4. 850m	17 本																																																																																																																																																									
No. 2 立坑底部改良	三重管	φ2000	12. 413m	2. 200m	21 本																																																																																																																																																									
No. 1 立坑側部改良	三重管	φ2000	11. 768m	8. 768m	11 本																																																																																																																																																									
No. 1 立坑側部改良	三重管	φ2000	11. 768m	1. 500m	4 本																																																																																																																																																									
No. 3 立坑側部改良	三重管	φ2000	7. 359m	4. 589m	9 本																																																																																																																																																									
No. 3 立坑底部改良	三重管	φ2000	7. 359m	1. 500m	4 本																																																																																																																																																									
使用材料	セメント	混和材	水																																																																																																																																																											
硬化材	760 kg	12 kg	750 kg																																																																																																																																																											
改良箇所	工 法	注 入 量		注入材料																																																																																																																																																										
		1 次	2 次																																																																																																																																																											
都島第 382 号線 No. 2 発進防護	二重管ストレーナ (複相方式)	18. 023kl	23. 439kl	瞬結系 緩結系																																																																																																																																																										
都島第 383 号線 No. 3 発進防護	二重管ストレーナ (複相方式)	7. 346kl	10. 158kl	瞬結系 緩結系																																																																																																																																																										
都島第 383 号線 No. 1 到達防護	二重管ストレーナ (複相方式)	7. 338kl	9. 975kl	瞬結系 緩結系																																																																																																																																																										
改良箇所	工 法	改良径	削孔長	造成長	本数																																																																																																																																																									
No. 2 発進鏡切り防護	三重管	φ2000	10. 163m	4. 850m	4 本																																																																																																																																																									
No. 0 ビット交換防護	三重管	φ2000	10. 591m	4. 850m	17 本																																																																																																																																																									
No. 2 立坑底部改良	三重管	φ2000	12. 413m	2. 200m	21 本																																																																																																																																																									
No. 1 立坑側部改良	三重管	φ2000	11. 768m	8. 768m	11 本																																																																																																																																																									
No. 1 立坑側部改良	三重管	φ2000	11. 768m	1. 500m	4 本																																																																																																																																																									
No. 3 立坑側部改良	三重管	φ2000	7. 359m	4. 589m	9 本																																																																																																																																																									
No. 3 立坑底部改良	三重管	φ2000	7. 359m	1. 500m	4 本																																																																																																																																																									
使用材料	セメント	混和材	水																																																																																																																																																											
硬化材	760 kg	12 kg	750 kg																																																																																																																																																											

訂正箇所	誤	正																																																																																																																								
<p style="text-align: center;">特記仕様書 11項</p>	<p>26 産業廃棄物処理数量及び搬出条件</p> <p>■ 本工事で発生する産業廃棄物処理数量は次表を見込んでいる。なお次表の数量には、試験掘り工の数量も含む。</p> <table border="1" data-bbox="623 366 1142 1020"> <thead> <tr> <th>産業廃棄物の種類</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がれき類</td> <td>41 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td>アスファルト殻(破砕)</td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>がれき類</td> <td>33 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td>コンクリート殻(無筋)</td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>がれき類</td> <td>5 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td>コンクリート殻(有筋)</td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>がれき類 陶管</td> <td>0.04 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>がれき類 レンガ</td> <td>0.1 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>がれき類 石</td> <td>m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>路盤材(スラグ系)</td> <td>33 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>路盤材(RC系)</td> <td>38 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>汚泥</td> <td>247 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>生木 (枝葉混載)</td> <td>9 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 産業廃棄物の処理に関しては、特記仕様書(9)を参照すること。</p>	産業廃棄物の種類	数量	備考	がれき類	41 m ³	昼間	アスファルト殻(破砕)	m ³	夜間	がれき類	33 m ³	昼間	コンクリート殻(無筋)	m ³	夜間	がれき類	5 m ³	昼間	コンクリート殻(有筋)	m ³	夜間	がれき類 陶管	0.04 m ³	昼間		m ³	夜間	がれき類 レンガ	0.1 m ³	昼間		m ³	夜間	がれき類 石	m ³	昼間		m ³	夜間	路盤材(スラグ系)	33 m ³	昼間		m ³	夜間	路盤材(RC系)	38 m ³	昼間		m ³	夜間	汚泥	247 m ³	昼間		m ³	夜間	生木 (枝葉混載)	9 m ³	昼間		m ³	夜間	<p>26 産業廃棄物処理数量及び搬出条件</p> <p>■ 本工事で発生する産業廃棄物処理数量は次表を見込んでいる。なお次表の数量には、試験掘り工の数量も含む。</p> <table border="1" data-bbox="1549 366 2068 1020"> <thead> <tr> <th>産業廃棄物の種類</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がれき類</td> <td>41 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td>アスファルト殻(破砕)</td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>がれき類</td> <td>33 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td>コンクリート殻(無筋)</td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>がれき類</td> <td>5 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td>コンクリート殻(有筋)</td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>がれき類 陶管</td> <td>0.04 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>がれき類 レンガ</td> <td>0.1 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>がれき類 石</td> <td>m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>路盤材(RC系)</td> <td>38 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>汚泥</td> <td>2059 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> <tr> <td>生木 (枝葉混載)</td> <td>9 m³</td> <td>昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>m³</td> <td>夜間</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; border: 2px solid red; padding: 5px;">汚泥 昼間の修正 247m³→2059m³</p> <p>■ 産業廃棄物の処理に関しては、特記仕様書(9)を参照すること。</p>	産業廃棄物の種類	数量	備考	がれき類	41 m ³	昼間	アスファルト殻(破砕)	m ³	夜間	がれき類	33 m ³	昼間	コンクリート殻(無筋)	m ³	夜間	がれき類	5 m ³	昼間	コンクリート殻(有筋)	m ³	夜間	がれき類 陶管	0.04 m ³	昼間		m ³	夜間	がれき類 レンガ	0.1 m ³	昼間		m ³	夜間	がれき類 石	m ³	昼間		m ³	夜間	路盤材(RC系)	38 m ³	昼間		m ³	夜間	汚泥	2059 m ³	昼間		m ³	夜間	生木 (枝葉混載)	9 m ³	昼間		m ³	夜間
	産業廃棄物の種類	数量	備考																																																																																																																							
がれき類	41 m ³	昼間																																																																																																																								
アスファルト殻(破砕)	m ³	夜間																																																																																																																								
がれき類	33 m ³	昼間																																																																																																																								
コンクリート殻(無筋)	m ³	夜間																																																																																																																								
がれき類	5 m ³	昼間																																																																																																																								
コンクリート殻(有筋)	m ³	夜間																																																																																																																								
がれき類 陶管	0.04 m ³	昼間																																																																																																																								
	m ³	夜間																																																																																																																								
がれき類 レンガ	0.1 m ³	昼間																																																																																																																								
	m ³	夜間																																																																																																																								
がれき類 石	m ³	昼間																																																																																																																								
	m ³	夜間																																																																																																																								
路盤材(スラグ系)	33 m ³	昼間																																																																																																																								
	m ³	夜間																																																																																																																								
路盤材(RC系)	38 m ³	昼間																																																																																																																								
	m ³	夜間																																																																																																																								
汚泥	247 m ³	昼間																																																																																																																								
	m ³	夜間																																																																																																																								
生木 (枝葉混載)	9 m ³	昼間																																																																																																																								
	m ³	夜間																																																																																																																								
産業廃棄物の種類	数量	備考																																																																																																																								
がれき類	41 m ³	昼間																																																																																																																								
アスファルト殻(破砕)	m ³	夜間																																																																																																																								
がれき類	33 m ³	昼間																																																																																																																								
コンクリート殻(無筋)	m ³	夜間																																																																																																																								
がれき類	5 m ³	昼間																																																																																																																								
コンクリート殻(有筋)	m ³	夜間																																																																																																																								
がれき類 陶管	0.04 m ³	昼間																																																																																																																								
	m ³	夜間																																																																																																																								
がれき類 レンガ	0.1 m ³	昼間																																																																																																																								
	m ³	夜間																																																																																																																								
がれき類 石	m ³	昼間																																																																																																																								
	m ³	夜間																																																																																																																								
路盤材(RC系)	38 m ³	昼間																																																																																																																								
	m ³	夜間																																																																																																																								
汚泥	2059 m ³	昼間																																																																																																																								
	m ³	夜間																																																																																																																								
生木 (枝葉混載)	9 m ³	昼間																																																																																																																								
	m ³	夜間																																																																																																																								
- 11 -		- 11 -																																																																																																																								